

弱点克服講座《民訴・民執・民保・供託・書士法》[全16回] 講義形式(3時間／各回)

講義内容

▶ 第1回	民訴1	民訴・民執・民保の全体構造、訴訟の主体
▶ 第2回	民訴2	訴訟の客体(訴え、訴訟上の請求、訴訟物、申立事項と判決事項)、訴えの提起
▶ 第3回	民訴3	訴訟の審理(弁論主義、送達、口頭弁論、欠席手続)
▶ 第4回	民訴4	訴訟の審理(証拠、訴訟手続の停止)
▶ 第5回	民訴5	訴訟の終了
▶ 第6回	民訴6	判決の効力、複数請求訴訟
▶ 第7回	民訴7	多数当事者訴訟、上訴
▶ 第8回	民訴8	簡易裁判所の特則、手形訴訟

使用テキスト

▶ オリジナルレジュメ

▶ 第9回	民執1	民事執行法の総論
▶ 第10回	民執2	不動産執行、動産執行
▶ 第11回	民執3	債権執行、非金銭執行、担保権の実行、形式的競売、財産開示手続
▶ 第12回	民保1	民事保全、保全命令に関する手続
▶ 第13回	民保2	保全執行に関する手続
▶ 第14回	供託法1	供託制度、供託の当事者、弁済供託、供託の申請・払渡し
▶ 第15回	供託法2	執行供託、滞調法、供託成立後の権利変動
▶ 第16回	司法書士法	司法書士法(全編)